

**製品名: GALR3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11284**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	40kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GALR3
別名	GALR3; GALNR3; Galanin receptor type 3; GAL3-R; GALR-3
遺伝子 ID	8484.0
SwissProt ID	O60755
免疫原	抗血清はヒト GALR3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 291-340

**背景**

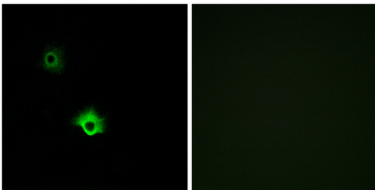
神経ペプチドであるガラニンは、認知・記憶、感覚・疼痛処理、ホルモン分泌、摂食行動など、様々な生理学的プロセスを調節します。ヒトガラニン受容体は G タンパク質共役受容体であり、異なるシグナル伝達経路を介して細胞内エフェクターと機能的に共役し

ます。GALR3 は多くの組織に存在し、1.4kb、2.4kb、および 5kb の転写産物として発現することがあります (RefSeq 提供、2008 年 7 月)。機能: ホルモンガラニンの受容体。類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属する。

## 研究分野

神経活性リガンド-受容体相互作用;

## 画像データ



GALR3 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。